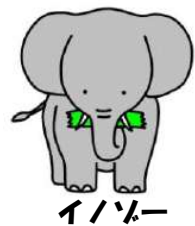


いのちのたび



イノゾー

こんにちは!! ポクはいのちのたび博物館のアフリカゾウ、『イノゾー』です。
この度、修復作業でキレイにしてもらいました。今回は、なかなか見るのでできないゾウの剥製修復作業についてお伝えします。現在生きているものの中では陸上で最大の動物であるアフリカゾウ。スケールの大きな展示を是非見に来てください! 待ってるゾー!!

アフリカゾウ剥製の修復作業大公開!



おっこちゃん

この剥製は、ジンバブエにいたオスのアフリカゾウで、2002年にオランダで製作されたものです。2003年からいのちのたび博物館で展示されています。国内最大のアフリカゾウ剥製で、高さ3m、鼻の先からお尻までの長さは4.8mあります。



お腹の縫い目を修復しているところ



動物の剥製は、時間が経つと皮が縮んで、ひび割れしたり、縫い目が開いたりします。今回は7年ぶりにお腹や足のひび割れを修復しました。このアフリカゾウの剥製は10個のパーツを縫い合わせて作られていますが、他の剥製に比べて体の表面がたくさん毛で覆われていないので、傷みが目立ってしまいます。今回で4回目の修復作業で、繊細な作業が進められました。

大迫力! 展示の仕方が面白い!
マンモス(骨格標本)とアフリカゾウ(剥製)の行進だ!

ひえ~迫力ありすぎて、
怖いよ~逃げろ!



逃げるワッキー

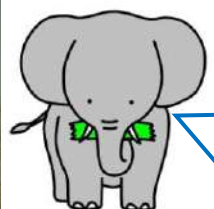


アフリカゾウは野生での絶滅が心配されている貴重な動物です。また、巨大な剥製の製作には高度な技術が必要なので、簡単に新しい剥製を作ることはできません。いのちのたび博物館では、これからもたくさんの皆さんにご覧いただけるように、大切に展示していきます。



おっこちゃん

秘密の情報!



実はね...館内にね...
ほくのフンが展示されているんだ。
さげ探してみてね。
ちょっと恥ずかしいけど見に来てねー!

【学芸員のよもやまばなし】

ハロウィンの主役

4月から博物館の館長に着任しました伊澤です。とんでもない年に当たってしまって、皆さんにお会いすることもできず、博物館での楽しいイベントもなかなかできなくなっています。10月にはハロウィンがありました。みんなで仮装してはしゃぎたいところですが、それは来年までお預けになっています。

ハロウィンの主役の1人がコウモリです。コウモリは夜の動物なので、あまり見ることもないから馴染みがない、何か気持ちが悪い、血を吸われるかもしれない! などとあまりいいイメージがないようです。コウモリは翼手目(コウモリ目)と呼ばれていて、その名の通り、私たちの手に当たる部分が翼になって、飛ぶことのできる哺乳類です。飛ぶというとなぜか「えっ、コウモリって哺乳類?」と言う方もあるかと思いますが、鳥ではありません。その証拠に、鳥は卵を産みますが、コウモリは赤ちゃんを産みます。鳥のお母さんはヒナに木の葉や虫などを持ってきてあげますが、コウモリのお母さんはヒナにおっぱいをあげます。鳥はくちばしで餌をついばんで飲み込むので歯はありませんが、コウモリには強い歯があります。

でも、コウモリには鳥と同じ翼があるじゃない!と言われるかもしれませんが、鳥の翼は色々な大きさの羽が集まってできていますが、コウモリの翼は私たちの皮膚と同じです。指の間の皮膚が延びて大きくなって指の先までつながったと思ってください。怪我をして穴が開いても治りますし、筋肉があって自由に折りたんだり動かしたりすることができます。

変な動物ですが、実は哺乳類の種類の中の4分の1はコウモリの仲間です。なので、ほかの生き物や森林とも深く関わっています。福岡県でも現在11種のコウモリがいることがわかっていますが、みんな小さな昆虫を食べるコウモリです。自分の体重の30~40%の重さの昆虫を毎日食べています。

私は3月まで沖縄に住んでいました。沖縄にはクビワオオコウモリという大型のコウモリがいます。翼の端から端までで80センチもあります。相当怖い? でも彼らはベジタリアンです。木の実や木の葉を食べます。木の実を食べるその種を遠くまで運んで落とすので、植物が分布を広げたり(種子散布)、森を維持するのに役立っています。花の花粉を顔につけて、ほかの花に運んだりします(花粉媒介)。

私たちが北九州で一番よく見るコウモリはアブラコウモリ(イエコウモリ)で夕方街灯の周りなどを飛んでいます。街灯が集まってくる虫を食べているので、怖がらないでください。血を吸うコウモリは南米にすむチスイコウモリだけです。私たちに一番身近な哺乳類のその変わった暮らし方を観察してみてください。



館長 伊澤 雅子
「動物生態学」専門

企画展のご紹介「わくわくタイムトラベルいまむかし~道具とくらしのうつりかわり~」

「衣食住」の身近な道具の使い方や変遷をとおして、生活の知恵や工夫を紹介しています。小学校3年生の学習を深めるのもよし、懐かしみながら楽しむのもよし! 色々な世代の方にお楽しみ頂きます。是非、お越し下さい。

【会期】:令和2年11月7日(土)~令和3年1月3日(日)
【会場】:いのちのたび博物館3階 歴史ポケットミュージアム

自由にもちかえる
ことのできる資料
もあるよ!!

